

## **No. 1**

**自分に合った就労支援機関を探そう**

## 障害者雇用とは

病気やケガなどにより障害のある人たちを、一定割合の人数、会社で雇うことを義務づけています。※1

障害者雇用としてカウントされる人は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っている人で、週20時間以上、会社で働ける人です。その代わりに会社では、最低賃金以上を支払うこと（※2）と、労災保険、雇用保険に加入すること（※3）が義務付けられています。また、その人の障害に合わせて、仕事の内容や指導方法、通院などに配慮をして、障害があっても長く働き続けられるよう、事業主には合理的配慮（※4）の提供が義務づけられています。

障害者雇用には、正社員、契約社員、パート雇用など様々な形態があります。障害者雇用で働いている人たちは、この制度を利用して障害と上手に付き合いながら働いています。

労働時間と加入できる保険

労災保険	雇用保険	健康保険	厚生年金保険
すべての労働者が対象	週20時間以上の労働時間	正規雇用の3/4以上の労働時間 ※5	

※1 障害者の雇用の促進等に関する法律（略称：障害者雇用促進法）

「障害者雇用率制度」を定めており、民間の会社に対して2.3%以上の障害者を雇用することが義務づけられています。

※2 毎年1回、都道府県ごとに決定します。決定した金額は各労働局のホームページに掲載されています。

※3 労災保険は会社が100%負担、雇用保険は会社だけでなく労働者も保険料を負担します。なお、労災保険と雇用保険を総称して労働保険と呼びます。

※4 平成28年の改正障害者雇用促進法に基づき、個々の事情を有する障害者と事業主との相互理解の中で提供されるべきもの。例えば、募集・採用時に視覚障害のある方には募集内容を音声などで提供したり、聴覚・言語障害のある方への面接には筆談などにより行うこと。（厚生労働省「合理的配慮指針」より）

※5 正規雇用の4分の3未満の労働時間であっても、従業員101人以上の会社であり、週の所定労働時間が20時間以上なら加入対象となる可能性があります。また、従業員100人以下の会社で働く方でも労使で合意すれば加入できるようになりました。（労働時間以外の加入要件については厚生労働省ホームページにてご確認ください。）

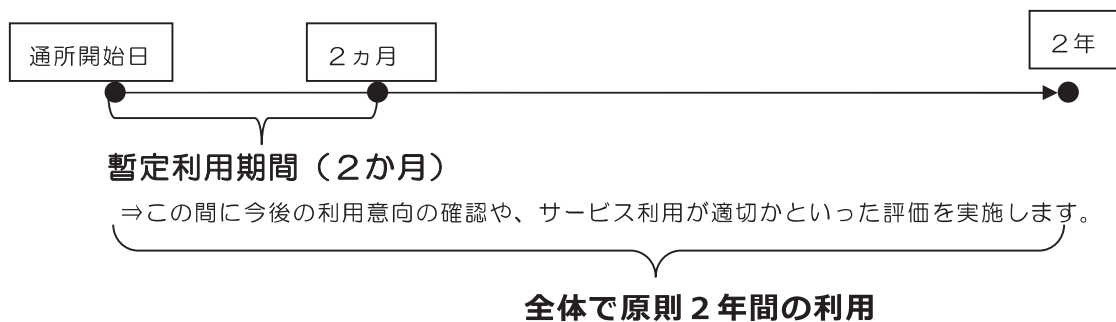
## 障害者総合支援法に基づく就労支援機関

### ① 就労移行支援事業所

就労を希望する65歳未満の障害者で、通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれるものに提供されるサービスです。

通所開始日から2年間の利用となりますが、就労の準備が整い就労先が見つければ、2年の期間内であってもどんどん就労していきます。

事業所ごとの訓練内容には特色があり、清掃や部品組立などの作業活動や、パソコンなどの技能訓練、履歴書の書き方や面接練習、職場内でのコミュニケーションの練習やセルフケアのスキルなど、実際の職場で安定して仕事を続けるために必要なスキルを身に付けていきます。また、就労後も悩みごとの相談や職場との調整などのフォローも行なっています。



### ② 就労継続支援事業所

就労継続支援事業所は、「雇成型」であるA型と「非雇成型」であるB型の2種類があり、それぞれ次のような特徴があります。

#### < A型：雇成型 >

一般の企業に雇用されることが困難な方に対し、雇用契約の締結による就労や生産活動の機会の提供や、就労に必要な知識や能力向上のための訓練等の支援を行う事業です。

原則として最低賃金が保障されます（中には最低賃金の適応除外申請をしている事業所もあります）。また契約期間の定めはありませんが、一定期間後に一般企業への就労を目指す事業所もあります。

#### < B型：非雇成型 >

一般の企業に雇用されることや、雇用契約に基づく就労が困難な方に対して、就労や生産活動の機会の提供や、就労に必要な知識や能力向上のための訓練等の支援を行う事業です。

原則として最低賃金が保障されるA型に比べ、工賃の水準は下がります。なお契約期間の定めはありませんが、B型の利用から企業就労へとステップアップされる方もいます。

### ③ 就労定着支援事業所

就労移行、就労継続支援等のサービスを利用して新たに一般就労した方に対し、当該雇用先での就労の継続を図るために事業主や、関係機関との連絡調整等を行います。

※本紙に就労定着支援事業所単体の紹介ページはございませんが、事業所紹介ページで就労定着支援事業所の併設有無が確認できます。

## 障害の『開示』と『非開示』について

求職活動を進める中で、障害を会社に伝える（開示）、伝えない（非開示）を考える機会に出会います。どちらにもメリットとデメリットがありますので、下表を参考にしながら、「どのように働きたいか」「就労後、職場からの配慮は必要か」「自分にとってどんな環境が働きやすいか」などの視点で考えてみましょう。一人で決められない時は身近な支援者に相談してみましょう。

	メリット	デメリット
障害者求人について (開示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 病気を隠さないですむ</li> <li>• 具合が悪い時に正直に言いやすい</li> <li>• 通院日が確保しやすい</li> <li>• 仕事内容などで配慮が得やすい</li> <li>• 会社内で服薬がしやすい</li> <li>• 支援者が訪問、職場内の調整がしやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一般求人と比較して求人数が少なく、勤務時間等労働条件の選択肢も限られている</li> <li>• 障害者手帳が必要</li> <li>• 医師の意見書の提出をハローワークから求められる場合がある</li> <li>• 週20時間未満の求人は限られている</li> </ul>
一般求人について (非開示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• (障害者求人と比較して) 求人数が多い</li> <li>• (障害者求人と比較して) 様々な職種がある</li> <li>• 勤務時間、日数も様々な形態がある</li> <li>• 病気、障害を他者に伝えなくて良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 支援者が会社と本人に対してサポートが出来ない</li> <li>• 通院日が確保しづらい</li> <li>• いつ病気、障害のことが周囲に伝わるか不安になる</li> <li>• 一般の従業員と同様に多様な仕事や残業を指示されることがある</li> <li>• 会社内で服薬しづらい</li> </ul>
一般求人について (開示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• (障害者求人と比較して) 求人数が多い</li> <li>• (障害者求人と比較して) 様々な職種がある</li> <li>• 勤務時間、日数も様々な形態がある</li> <li>• 病気を隠さないですむ</li> <li>• 具合が悪い時に話しやすい</li> <li>• 会社内で服薬がしやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一般求人の非開示と比較して採用の可能性が低くなる</li> </ul>

## コラム

### 「就労移行支援事業所から一般就労へ」

私は今、損害保険会社で事務をしています。多種多様な業務に取り組んでおり、毎日が充実しています。念願の一人暮らしも始めることができました。

そんな私もつい 2 年前までは焦りと不安でいっぱい、出口の見えないトンネルの中をさまよっていました。引きこもり状態からは脱していたものの、依然として仕事は長く続きませんでした。

何かにするようにして相談に行った区役所で、地域活動支援センター(紙ひこうき)を紹介していただき、そこで就労体験に参加することになります。川崎フロンターレの試合の座席拭きとごみ分別のご案内です。この経験によって体力に自信をもつことができました。同時に、もう少し仕事の基礎やスキルをどこかで学びたいという意欲が湧いてきました。

ここから、地域活動支援センターの紹介で就労移行支援事業所(ひゅーまにあ川崎※現在はチャレンジドジャパン川崎センター)に通う日々が始まります。特に印象深かったのは、エネルギーチャージ講座というものの中で、「未完了のことがあると潜在的にそちらにエネルギーを奪われて、大事なことに集中できなくなる」というものです。今、仕事を前倒して完了させるようにしているのも、この言葉がきっかけです。

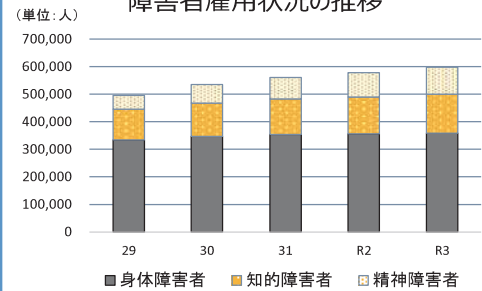
仕事や一人暮らしをしてよかったのは、人の優しさや思いやりが身にしみるようになったことです。人嫌いになった時期もあったけれど最終的には人に救われて、今ここにいるのだと実感しています。

## データで見る障害者雇用

### ① 令和3年障害者雇用状況の集計結果の概要（厚生労働省）

民間企業に雇用されている障害者の数は597,786.0人で16年連続で過去最高となった。  
雇用者のうち身体・知的・精神のいずれも前年より増加し、特に精神障害者の伸び率が大きかった。

障害者雇用状況の推移



### ② 求人種類別にみた1年後の職場定着率（働くひろば 2017年12月号より）

障害者求人	70.4%
一般求人（障害開示）	49.9%
一般求人（障害非開示）	30.8%

自分の障害や病気のことを  
伝えた方が働きやすいのかな



### ③ 障害種別にみた1年後の職場定着率（働くひろば 2017年12月号より）

身体障害者	60.8%
知的障害者	68.0%
精神障害者	49.3%
発達障害者	71.5%

辞めちゃう人も多いのか。  
就職しても、続かないのは嫌だな

### ④ 企業が考える職場定着に必要なもの（障害者就労実態調査 平成26年東京都福祉保健局）

就労継続意欲	(71.1%)
周囲の社員の理解	(70.7%)
周囲の社員との人間関係	(68.1%)
健康管理	(57.0%)
職業遂行能力・スキル	(52.3%)

働く意欲を持続させるには、何が必要なんだろう？



自分の障害特性を  
きちんと職場に伝えられないと、  
周囲の理解も得られないよね。

健康管理に課題がある人は、  
セルフケアができないとね。

就職だけでなく、就職後の職場定着を見すえて、  
自分にあう支援機関を探しましょう

## 就労移行支援事業所（20ページ～88ページ）

「働くための訓練を受けながら、就職活動をしていく場所」です。

（仕事探しの相談は、事業所のスタッフがのってくれます。）

### 【メリット】

- ◎ 体力や体調管理に自信がない人でも、週3日程度の通所から始めることが可能。
- ◎ 支援スタッフだけでなく、既に就職した人や求職活動中の人など先輩の話を参考にできる。
- ◎ プログラムや支援スタッフのアドバイスを通じて、自分の特性を発見しやすい。
- ◎ 自分と同様にこれから就職活動をする仲間が存在が心強い。

### 【こんな人が利用するといいかも】

- ・就職活動をしているけど、なかなか仕事が決まらない。
- ・仕事に就くけど、長続きしない。
- ・対人関係などコミュニケーションが苦手。
- ・パソコンやビジネスマナーなど仕事に必要な基本的なスキルを身につけたい。



## 就労援助センター（91ページ～96ページ）

「これから就職活動を始める人が、仕事探しの相談をする場所」です。

「将来、働くかどうか迷っている人などが、障害者雇用の状況や説明を聞いたり、相談をする場所」です。

### 【メリット】

- ◎ 就職活動をしている人だけでなく、働くかどうかまだ決めてない人でも相談ができる。
- ◎ 「就労体験」（15ページ参照）で、まずは体験してみるところから利用可能。
- ◎ 自分にあった就労移行支援事業所などについてのアドバイスがもらえる。
- ◎ 現在、働いている人も利用可能。

### 【こんな人が利用するといいかも】

- ・就職活動が上手くいかない時や、迷った時に就労支援員に相談がしたい。
- ・自分の体力などに合わせて週20時間未満の仕事を探したい。  
「短時間雇用プロジェクト」（17ページ参照）
- ・現在、働いていて転職などの相談がしたい。
- ・就労支援員と一緒に「就労体験」（15ページ参照）に参加して、自分の力を試してみたい。
- ・「どんな仕事があるのか」や「仕事ってどう探すのか」など、まずは話を聞いてみたい。
- ・今すぐ働く自信はないけれど、将来働くためにアドバイスがもらいたい。

## 就労定着支援事業所

「一般企業等に就職した方が、仕事を長く続けていくために相談する場所」です。

就労移行支援事業所や就労継続支援事業所等に併設されています。利用した事業所に併設されていない場合は、他の事業所で利用することが出来ます。

### 【メリット】

- ◎ 仕事での困りごとを相談できます。
- ◎ 仕事をする上で必要な、生活上の課題を相談できます。
- ◎ 働きやすい環境を整えるために、会社や医療機関、障害福祉サービス事業者等との連絡調整を手伝います。

### 【こんな人が利用するといいかも】

- ・就職して6月を過ぎたけれど、安心して働くためにもう少し支援を受けたい。
- ・これまで、就職しても長続きしなかった。
- ・就職して環境が変わり、新たな生活上の課題ができた。
- ・仕事で困ったことがあり、第三者に入ってもらいたい。



### 定着支援事業を併設する事業所一覧

事業所名	事業所名	事業所名
Kaien川崎	インプレッション かしまだ	北部日中活動センター
LITALICOワークス川崎	Cocorport武蔵小杉Office	就労支援事業所 POWOW (朋有我有)
LITALICOワークス川崎駅前南	ダンウェイプロダクション	
わーくす大師	かわさき@Job	
チャレンジドジャパン川崎センター	ウェルビー溝の口駅前センター	
Cocorport川崎Office	ウイング・ビート	
Future Dream Achievement 川崎	ピアジョブサポート溝の口	
Bi-z Labo	社会復帰訓練所 就労支援事業所あやめ	
川崎市わーくす川崎	ルミノーズ川崎登戸	
ミラトレ川崎	たまフレ!	



## 多様性のあるコミュニケーションを実現する 川崎就労定着支援プログラム



K-STEPは無料で利用でき、一年で  
500名以上の方が新たに利用開始する  
コミュニケーションツールです

K-STEPは、セルフケア力をつけ安定した就労を継続したり、職場内の人間関係や信頼関係を築くことに役立つプログラムです。

### 効果

毎日セルフケアシートに状態を記入します。支援機関利用中（就職後も）毎日定時に本人から「セルフケアシート」の内容を1～2分で報告します。

- ①自分の状態がわかることで、仕事をするために必要な適切な対処（ケアや配慮）を見つけやすくなります。
- ②自分の状態を伝えたり、対処への協力を求めやすくなります。
- ③職場内コミュニケーションが生まれ、円滑な人間関係を実現します。

### セルフケアシートの例

体調管理がしやすくなった。

上司や同僚に自分の事を伝えやすくなった。

安心して働けるようになった。



K-STEP  
利用者

4月	オフタイムC			良好サイン		注意サイン		悪化サイン			セルフケア			服薬管理	備考 ～就業情報・引き金など～
	睡眠	食事	ストレス	活動的	プラス思考	心に余裕	ため息増加	物忘れ	イライラ	不安鬱	思考停止	外出不可	洗顔		
1日 木	朝	△	△												なかなか寝付けず
	夜	×	△	△											
2日 金	朝														昨夜より寝れた
	夜	△	○	○											
3日 土	朝														
	夜	△	○	○											昼休みに仮眠

上司  
同僚



体調や気持ちの変化がわかりやすくなった。

触れにくかった話題も、質問できるようになった。

### 詳細情報

セルフケアシートは、ご自身の状態に合わせて使いやすくカスタマイズしていきます。

この冊子の **K-S T E P** マークがある事業所では、セルフケアシートの作成やK-STEPを活用したセルフケアトレーニングの相談ができます。セルフケアシートや作成マニュアルは、川崎市ホームページからダウンロードできます。詳しくは、川崎市ホームページ **くらし・手続き** > **障害保健福祉** > **就労支援・雇用相談** > **就労支援** > **K-STEP** をご覧ください。

**YouTube川崎市チャンネル**では、「**障害者雇用に役立つK-STEP**」を公開しています。セルフケアシートの作成や報告の仕方、良い状態を維持するためのリカバリー（維持回復行）の具体例など動画でわかりやすくご覧いただけます。

# 就 労 体 験

『働く』って楽しい！を気軽に体験できます。

- 1回のみでの参加でもOK。
- 1日4時間～6時間程度のお仕事です。
- 交通費として1,000円～2,000円程度支給されます。
- 川崎フロンターレや川崎ブレイベサンダース、といった普段はなかなか経験できない場所でお仕事することができます。
- 試合前の椅子拭きのお仕事や、会場の飾りつけ、配布資料の挟み込みなど、色んな種類のお仕事があります。

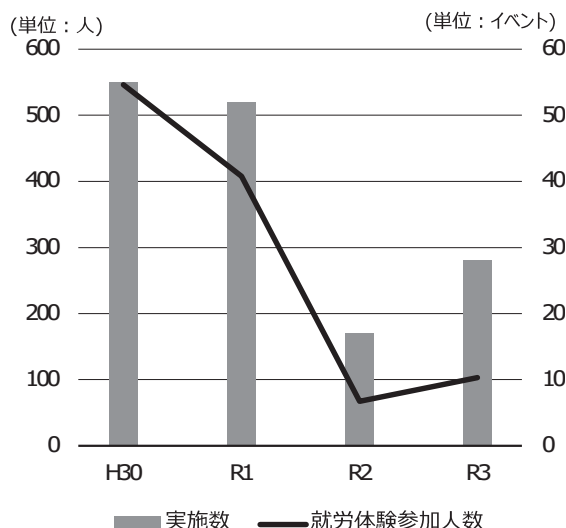


就労体験は、川崎市から始まった事業で、全国から注目を集めています。令和3年度の就労体験は、コロナ禍にありながらも28イベントを実施しました。

延べ103名のみなさまにご参加いただき、各事業所からの支援を受け、11名が就職されました。

就職への準備の場、仲間との交流の場、自分発見の場としてぜひご活用ください！

## 就労体験実績



## 過去に実施した就労体験実施企画（抜粋）

1	川崎フロンターレ（サッカー）	2	川崎ブレイベサンダース（バスケットボール）
3	100円ビールフェス関東in Kawasaki	4	かわバラ（イベント）
5	BAYCAMP（音楽フェス）	6	かわさきハロウィン
7	ピープルデザインシネマ	8	身体で聴こう音楽会

## 就労体験者・支援スタッフの声

### 《就労体験に参加した目的》

- ・サッカーが好きだから
- ・外出の機会を増やすため
- ・今の自分がどのくらい働けるのか確かめるため
- ・就職のため

### 《就労体験に参加してみた感想》

- ・少しだけ、仕事に戻る自信がついた。
- ・何でもやってみると自分の経験になるのだと思った。
- ・初めて参加したが、みんなと一緒に協力して、働くことが楽しいと感じた。



### 《支援スタッフの感想》

- ・責任感や積極性など、センターでは見られない様子が見えがえた。
- ・周りの参加者からも刺激を受け、自発的に取り組んでいたと思う。
- ・普段の施設の中とは違い、緊張感を持って仕事に取り組むことができ、また、お客様と接することで、やりがいを感じる事ができたと思う。

## 令和3年度 就労体験に参加した就労支援機関一覧

※本冊子に掲載している事業所に限る

事業所名	
Cocorport 武蔵小杉 office	社会復帰訓練所 就労支援事業所あやめ
LITALLICOワークス川崎	LITALLICOワークス川崎駅前南
南部日中活動センター	川崎南部就労援助センター
中部就労援助センター	百合丘就労援助センター

# 短時間雇用プロジェクト

自分のペースで、働いてみませんか？

川崎市が、人手が欲しい企業と  
短時間で働きたい障害のある方等仕事を探している方との  
マッチングをお手伝いします。



心身等のコンディションにより、  
短い時間であれば、働ける求職者がいます。



プラスαの仕事を目指して、  
人手が欲しい企業があります。

採用実績（一部抜粋） 就職者数：延べ167名（2022年9月）

	業種	仕事内容	障害種別	勤務時間／週
A社	介護・福祉業	PC入力補助	身体	4時間×3日
B社	出版業	Web記事制作	精神	1時間×5日
C社	保育園	園内清掃	知的	2時間×3日

## 就職者のみなさまのメリット

- **仕事の内容・時間が決まっています。**
  - いつもと違う仕事や残業を急をお願いされることがありません。
  - 作業内容や、勤務時間の変更については、企業から就労支援機関に事前に相談があります。
- **職場見学・職場実習することができます。**
  - 事前に業務適性を確認するため、就職希望者は必ず見学・実習することができます。

## 対象者

川崎市内の就労援助センターまたは、本プロジェクト参加の就労移行支援事業所等からの支援を受けている方。

## 仕事の一例（実績）

## ◆ 清掃

清掃業者が入らない部分のお掃除

- ・ 扇風機
- ・ 加湿器
- ・ ブラインド
- ・ ベッド下

## ◆ 事務

オフィス事務の効率化サポート

- ・ 名刺・設計図等のデータ化
- ・ 書類（伝票等）ファイリング
- ・ 請求書の宛名書き、封入封緘

## ◆ 軽作業

作業はあるが、一人分にはならない

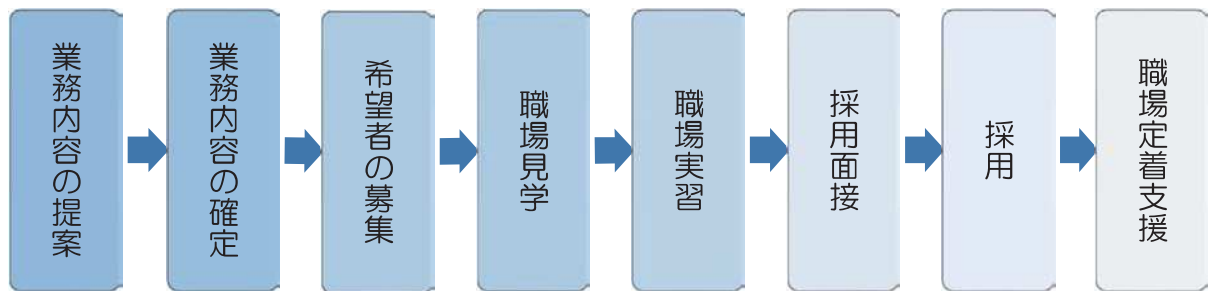
- ・ 雑草取り
- ・ 洗濯
- ・ 洗濯（作業着等）
- ・ 会場設営
- ・ 車イスのメンテナンス（空気入れ）

繁忙時間帯に一時的に業務量が増える

- ・ 配膳／下膳
- ・ 配送物の仕分け

※2～3種類の組み合わせが可能です

## 採用プロセス



## 短時間雇用プロジェクトに参加している就労支援機関一覧

※ただし、本冊子に掲載されている支援機関に限る。

アクセスジョブ川崎	インプレッションかしまだ	ウィング・ビート
ウェルビー溝の口駅前センター	FDA川崎	Kaien 川崎
かわさき@Job	Cocorport 川崎 office	Cocorport 武蔵小杉 office
就労移行ITスクール川崎	社会復帰訓練所 就労支援事業所あやめ	就労支援事業所POWOW
Job support Bluebee	Bi-z Labo	たまフレ！
ダンウェイプロダクション	チャレンジドジャパン川崎センター	ディーキャリア川崎オフィス
南部日中活動センター	ミラトレ川崎	ピアジョブサポート溝の口
manaby川崎事業所	ラコンテ柿生	LITALICOフークス川崎駅前南
LITALICOフークス川崎駅前南	LITALICOフークス新百合ヶ丘	ルミノーズ川崎登戸
わーくす大師	川崎南部就労援助センター	中部就労援助センター
百合丘就労援助センター		

お申込み・お問い合わせ先：

企業応援センターかわさき

（川崎市委託事業／社会福祉法人県央福祉会）



電話 044-589-8231

メール [kigyuu-ouyen@tomoni.or.jp](mailto:kigyuu-ouyen@tomoni.or.jp)

川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害者社会参加・就労支援課